

【日の出入り・月の出入り表】

2021年 10月

提供: 国立天文台

日	日の出 時:分	南中時 時:分:秒	高度 度	日の入り 時:分	月の出 時:分	月の入り 時:分	月齢 12:00	備 考
1	6:15	12:10:50	53.6	18:06	0:25	15:10	24.1	
2	6:16	12:10:30	53.2	18:05	1:24	15:51	25.1	
3	6:16	12:10:12	52.8	18:03	2:27	16:28	26.1	
4	6:17	12:09:53	52.4	18:02	3:31	17:02	27.1	
5	6:18	12:09:35	52.0	18:01	4:37	17:34	28.1	
6	6:19	12:09:17	51.7	17:59	5:43	18:06	29.1	新月
7	6:19	12:09:00	51.3	17:58	6:51	18:39	0.7	
8	6:20	12:08:43	50.9	17:57	8:01	19:14	1.7	寒露(かんろ)※1 火星が合※2 りゅう座流星群が極大
9	6:21	12:08:26	50.5	17:56	9:12	19:54	2.7	
10	6:21	12:08:10	50.1	17:54	10:25	20:40	3.7	水星が内含※2
11	6:22	12:07:54	49.8	17:53	11:36	21:32	4.7	土星が留※3
12	6:23	12:07:39	49.4	17:52	12:42	22:32	5.7	
13	6:24	12:07:24	49.0	17:51	13:41	23:36	6.7	上弦 月面Xが見える(20:10頃) ◆
14	6:24	12:07:10	48.6	17:49	14:31	--:--	7.7	
15	6:25	12:06:57	48.3	17:48	15:14	0:42	8.7	
16	6:26	12:06:43	47.9	17:47	15:50	1:47	9.7	
17	6:27	12:06:31	47.5	17:46	16:21	2:51	10.7	
18	6:28	12:06:19	47.2	17:45	16:50	3:51	11.7	後の月(栗名月) 木星が留※3
19	6:28	12:06:07	46.8	17:43	17:17	4:50	12.7	
20	6:29	12:05:57	46.5	17:42	17:44	5:48	13.7	満月 秋土用※4
21	6:30	12:05:47	46.1	17:41	18:12	6:45	14.7	オリオン座流星群が極大
22	6:31	12:05:37	45.7	17:40	18:42	7:42	15.7	
23	6:32	12:05:28	45.4	17:39	19:15	8:39	16.7	霜降(そうこう)※5
24	6:32	12:05:20	45.0	17:38	19:52	9:36	17.7	
25	6:33	12:05:13	44.7	17:37	20:34	10:33	18.7	水星が西方最大離角※6
26	6:34	12:05:06	44.4	17:36	21:21	11:27	19.7	
27	6:35	12:05:00	44.0	17:35	22:14	12:18	20.7	
28	6:36	12:04:55	43.7	17:34	23:11	13:05	21.7	
29	6:37	12:04:51	43.3	17:33	--:--	13:47	22.7	下弦
30	6:37	12:04:47	43.0	17:32	0:11	14:24	23.7	金星が東方最大離角※6 土星が東矩※7
31	6:38	12:04:44	42.7	17:31	1:13	14:59	24.7	

* 佐世保市(東経129° 43', 北緯33° 10')を基準に計算しています。出入り時刻は地平線での時刻とお考えください。

* 月の出、月の入りが起こらない日があります。月齢は12時で計算しています。

※1 二十四節季の一つ 意味: 秋が深まり、野草に冷たい露がむすぶ。

※2 天体が地球からみて太陽の方向にあるのを「合」、反対方向にあるのを「衝」といいます。外惑星の場合は、「合」のとき地球から最も遠くなり「衝」の時最も近くなります。(最も大きく見えます) 内惑星(水星と金星)の場合は、太陽よりも遠い位置にある「外合」と、太陽より近い位置にある「内合」があります。

※3 惑星は、通常天球上の恒星の中を西から東へとゆっくり移動(順行)していくように見えますが、時に東から西へ移動(逆行)することがあります。その移動の方向が変わる瞬間を「留」と言います。その後、再び西から東へ移動するようになる瞬間にも「留」

※4 土用: 四立(立春・立夏・立秋・立冬)のおよそ18日前をいう。最終日が四立の前の日・節分になる。

※5 二十四節季の一つ 意味: 霜が降りるころ。

※6 最大離角は、地球から見た太陽と内惑星(水星、金星)との角距離が最大となる瞬間です。地球から見て内惑星が太陽の東側にあるときを東方最大離角(とうほうさいだいいりかく)、太陽の西側にあるときを西方最大離角(せいほうさいだいいりかく)といいます。東方最大離角のころは夕方西の空、西方最大離角のころは明け方東の空にあり、観望の好機となります。

※7 火星・木星・土星などの外惑星が、地球から見て太陽と直角方向にある時を「矩(く)」といいます。西矩(せいぐ)の頃は明け方、東矩(とうぐ)の頃は夕方に外惑星が南中します。(矩は「さしがね」の意味です)

◆「月面X」とは、太陽の光が月面のクレーターを照らした時、中央やや下にある複数のクレーターで作る縁が1時間程度「X」字に見える現象を指します。上弦の頃、光の当たる時間や角度など条件がそろわないと見られません。